教育のぼりべつ

平成２７年
7月10日号
NO,9

発行　登別市教育委員会　0143－88－1100　　〒059-0014　登別市富士町7丁目33番地



市内５校の中学校と明日中等教育学校（前期課程）の計６校から２名ずつの生徒が参加し、6月１日(月)登別中学校を会場に、「第３２回登別市少年の主張大会」が開催されました。

今年の最優秀賞には、身近な校則をしっかり守ることの大切さを『校則を守るということ』という演題で真正面から取り上げ、その大切さを力強く情熱的な表現で、聴衆に分かりやすく訴えかけた、幌別中学校３年生の柳瀬優璃（やなせゆうり）さんが選ばれました。

柳瀬さんは、７月に開催される胆振大会に出場します。



最優秀賞の柳瀬さん



5月18日(月)、幌別中学校で、白石市長(宮城県)立会いのもと、登別市と海老名市(神奈川県)との「姉妹都市提携盟約調印式」が行われました。

式には、両市の市長や議員、都市間交流協会会長のほか、未来を担う若い世代から、幌別中学校の生徒と修学旅行で北海道に来ていた海老名市の大谷中学校の生徒も参加しました。

平成23年に白石市、海老名市、登別市で調印した「トライアングル交流宣言」から4年を経過したことから、改めて姉妹都市として調印することで、児童生徒や市民団体の交流がよりいっそう深められます。

平成27年度の登別市の教育

基本理念　未来に向かい　心豊かにたくましく生きる人間の育成

平成27年度の登別市の教育行政執行方針についてお知らせします。今年度は、教育委員会制度の改革により、新たに設置される「総合教育会議」において、とりわけ教育の条件整備や重点的な施策等については市長との協議・調整を通し、これまで以上に、市民の意思を反映する教育行政の推進に努めてまいります。執行方針の詳細につきましては、市の広報紙でも紹介されていますので、ここでは、知・徳・体を中心に、その要点についてお知らせします。

学校教育

○　確かな学力の向上

学ぶ意欲・活用する力・学習習慣の確立を各校の共通目標に掲げ、指導方法改善等の取組を支援します。そのために、放課後や長期休業中の「学習教室」へのサポートや新たな教室の開設を進め、同時に、道教育委員会指定の「学校力向上に関する総合実践事業」を継続し、その成果を還元します。また、子どもたちが主体的、協働的に学ぶ「アクティブ・ラーニング」や最新の「情報機器を活用した授業」など新しい学習スタイルに対応するための授業研究や実践交流会など、研修の機会の充実に努めます。



○　豊かな心の育成

「命を大切にする心」や「他人を思いやる心」、「善悪の判断」「規範意識や公共心」の醸成を図るため、自然体験や社会体験、ボランティア活動など、体験活動の充実に努め、道徳教育が推進されるよう支援してまいります。

○　体力向上

1校1実践の取組や新体力テストの活用、体育インストラクターの派遣など学校における体力向上の取組を支援します。また、子どもたちの運動習慣の確立を目指し、地域における運動や外遊びの機会の確保、家庭における生活習慣の改善などの取組を啓発してまいります。

○　いじめ問題

「いじめ防止対策推進法」に基づき各学校で策定した「いじめ防止基本方針」に基づいた取組への支援を進めます。また、市全体の取組として「不登校・いじめ等対策会議」を開催し、情報の共有や事例研究などに取り組み、いじめの起きない環境づくりに努めてまいります。また、不登校については、相談体制の充実や適応指導教室、ボランティアによる体験教室の充実に努めます。

○　その他

●特別支援教育推進専門員を配置した相談体制や特別支援教育の充実　●朝読書や図書ボランティア、図書館司書の活用による読書環境の充実　●スキー事業や温泉入浴体験、「キウシト湿原」を活用した環境学習など地域の特性を生かした教育活動の推進　●薬物乱用防止教室や性教育、消費者教育、租税・年金教育、幼保・小・中連携教育など、現在の教育課題への積極的な取組の推進等





コミュニティ・スクール本格始動！

4月27日（月）、幌別東小学校で今年度第1回目のコミュニティ・スクールの要である「学校運営協議会」が開催されました。コミュニティ・スクールは、“地域とともにある学校”を基本理念に、「学校が保護者や地域の皆さんとともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支える」ことを目標にしています。

会議では、今年度の学校運営の方向性について、それぞれの立場から真剣な意見交流が行われ、今年の学校運営の基本方針が確認されました。

社会教育

「人々の支え合いと活気のある社会づくり」や「知識、技能などの学習成果を地域社会に還元できる『知の循環型社会』の実現」を目指した「第4次登別市社会教育中期計画」に基づき、各種施策を展開してまいります。

地域の教育力

●　地域の人材を生涯学習人材バンクに登録し、郷土の歴史や文化に関する各種講座の開催を奨励し、ふるさとへの愛着心と誇りを育んでまいります。　●　子ども会育成連絡協議会や地域のボランティア団体、企業の協力を得て、「通学合宿」や「放課後子ども教室」、「学校支援地域本部事業」「家族の時間 づくりプロジェクト」などの事業を実施し、地域社会の中で、子どもたちをのびのびと健やかに育てる環境づくりに努めてまいります。

文化・スポーツの振興

●　昨年から関係団体や市民の皆さんの参画を得て検討してまいりました「文化振興基本計画」と「スポーツ推進基本計画」については、新しい時代にふさわしいガイドポストとなるよう策定してまいります。

シリーズ 登別市立図書館 3

～「地域を支える情報拠点」を目指して ～



ボランティア団体による
手作りの「図書館まつり」の様子

図書館の一年

４月～５月　「こどもの読書週間」事業（講演会・ワークショップ・原画展など）
６月　学校図書担当者・学校図書ボランティア連絡会議および児童書展
７月　蔵書点検、夏休み工作教室、おすすめ本ブックリスト発行
８月　図書館を使った調べる学習コンクール展、真夏の１６ミリフィルム映画祭
９月　図書館まつり、乳幼児の読書感想画展、カルチャーナイト
10月～11月　「読書週間」事業（企画展・一日司書など）
11月　「文化の日」事業（講演会・企画展など）
12月　小中学生の読書感想文・感想画コンクール（表彰式・文集刊行）、冬休み工作、ブックリスト発行
１月　各種講座（本の修理講座、地域文化講座など）
２月　読み聞かせ講習会・絵本講座
３月　文化講演会

＜例年の年間計画より＞

登別市立図書館は、市民の皆さんの知識や技術・経験を図書館活動に提供してもらえるよう、地域に根ざした図書館への成長を図っています。

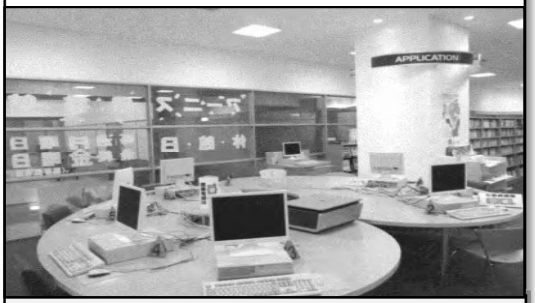
図書館で、おはなし会や工作・科学教室など様々な活動や、日頃の研究や活動の発表、作品の展示などをしてみませんか？ 個人・団体を問いません。また事業やイベントなどの企画の持ち込みも歓迎します。

すべての人に「居場所」と「出番」を提供・創出し、「新しい公共」の担い手としてだれもが参加できる地域社会の活性化に寄与したいと願っています。

これからの図書館

図書館は、利用者の疑問や課題の解消を支援するという大きな役割を担っています。そのため、調べもの資料の充実を図っていますが、昨今は事典や辞典・統計書は、書籍形態からインターネット配信に移行しつつあります。

こうした状況に対応するため、登別市立図書館では、７月から、ジャパンナレッジ、法令ウェブ、北海道新聞データベース、のインターネット閲覧サービスを始めます。これにより、北海道新聞の過去の記事や法律、百科事典や語学辞典などの最新の情報をインターネットで検索・閲覧できます。また、国立国会図書館が所蔵する絶版図書や和漢書・雑誌など 138 万点の資料と、国内で製造された SP 盤及び金属原盤等に収録された音楽･演説など、約５万の音源の提供も始めます。



デジタル資料の提供を始める
アーニス分館

登別市立図書館は昭和４７年の開館から４２年がたちます。今日では施設が手狭になってしまい、資料が溢れています。利用者が本を探しやすいよう書架の配列やレイアウトを見直し、資料の整理や除籍を進め、魅力ある書架を構築してまいります。

暮らしに役立つ図書館の活用法など、市民の皆さんに、図書館の魅力や有用さを周知し、利用へとつなげる利用教育を積極的に推進してまいります。

※　シリーズ「登別市立図書館」は、これで終了します。次回からは「カント・レラ」について、3回シリーズでお届けします。

3，534名の子どもたちで今年の学校の教育活動がスタート！

4月7日（火）から8日（水）にかけ、市内すべての小学校で入学式が行われました。今年の新1年生は小学校8校合わせて381名。これに在校生を合わせると市内全小学校の児童数は2，395名になります。

また、中学校は市内5校の生徒数の合計が1，139名となり、今年度の小学校と中学校を合わせた児童生徒数は3，534名となりました。

今年は、市内の全小・中学校が「地域とともにある学校づくり」を目指し、コミュニティ・スクールとして学校を運営してまいります。皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

小学校		中学校	
鷲別小学校	306名	幌別中学校	216名
若草小学校	336名	緑陽中学校	385名
富岸小学校	516名	西陵中学校	183名
青葉小学校	343名	登別中学校	92名
幌別西小学校	327名	鷲別中学校	263名
幌別小学校	318名		
幌別東小学校	74名		
登別小学校	175名		
＜ 5月1日 現在 ＞			





鷲別小学校の体育館完成！

「すごく、うれしいです。」・・・たくさんの子どもたちから、喜びの声が聞こえてきました。5月8日（金）、鷲別小学校で校舎の改築にともなう体育館の落成式が行われました。式では、子どもたちの代表や関係者の皆さんによるテープカットのあと、市長から挨拶があり、その後、新体育館の設備等について紹介されました。

この体育館は普段の授業への配慮はもちろん、強靭な鉄筋コンクリート造りで、津波などの緊急事態への対応も十分に考えられています。


体育館内部（木製ルーバー）


テープカット

壁面などの内装には木材が多く使われ、全体として明るく温かみが感じられます。また、校舎２階から体育館（ギャラリー）に行き来でき観覧ができるなど様々な工夫がなされています。

校舎改築は、このあと本校舎・グラウンドへと続きます。


体育館内部（ギャラリー）

平成27年度 第Ⅰ期・第Ⅱ期通学合宿

～楽しく有意義に終了しました～


ヤキイモ


夕食の様子

平成２７年度　第Ⅰ期『通学合宿』＜5月２６日（火）～３０日（土）＞と第Ⅱ期『通学合宿』＜６月１６日（火）～２０日（土）＞が、それぞれ４泊５日の日程で実施されました。

この通学合宿は、「自分のことは自分でする」といった自主性や、友達と仲よく過ごす協調性の育成、「早寝・早起き・朝ごはん」などの規則正しい生活の確立等をねらいに実施しています。

第Ⅲ期・第Ⅳ期も他の学校の友達との交流や規則正しい生活をさせる中で、こうしたねらいが達成できるよう、事業を進めてまいります。

今後の予定

第Ⅲ期通学合宿

【9月29日（火）～10月3日（土）】

B地区2回目（鷲別小・若草小・富岸小・青葉小）

第Ⅳ期通学合宿

【10月27日（火）～10月31日（土）】

A地区2回目（登別小・幌別東小・幌別小・幌別西小）

登別市文化・スポーツ振興財団の取組


市民プール「らくあ」

教育委員会では、市民参加による文化・スポーツの環境づくりを目指し、平成８年３月、財団法人登別市文化・スポーツ振興財団を設立し、今年で２０周年を迎えます。この財団により、これまで様々な文化やスポーツのイベントなどが企画・実施され、市民が参加しやすい環境が整ってきました。

また、市が平成１８年度から、指定管理者制度を導入したことから、公共施設などの管理・運営なども手がけており、活動の幅が広がっています。

文化・スポーツ振興財団では、今後も市民が主体となる文化・スポーツの振興に努めてまいります。

事業の紹介

市民の皆さんが、１年をとおして幅広く文化やスポーツ活動に取り組めるよう、社会教育団体との連携を図りながら計画的に各種講座や市民文化祭、講演会、芸術に関する公演、スポーツ大会等を実施しています。

【平成２７年度の文化教室・芸術鑑賞事業】

- 初心者英会話教室　・健康まーじゃん教室　・ハーブ教室
- 筆ペン習字教室　・ビーズアクセサリー教室　・陶芸教室
- 札響コンサート　・加山雄三コンサート　・市民文化祭
- 春風亭昇太・柳家花緑・林家たい平～三人噺～　・文化講演会

【平成２７年度のスポーツ教室・スポーツ大会】

- 初心者レディースゴルフ教室　・温泉散策ウォーキング
- 市民ボウリング大会（一般・シニア）　・バブルサッカー体験会
- 市民ソフトボール大会（夏・秋）　・市民ゲートボール大会
- 市民ゲートボール大会　・ソフトボール大会（夏・秋）

何かを始めてみたいけど・・・とお考えの方、まずは体験してみませんか？　生涯学習のきっかけ作りをお手伝いいたします。広報のぼりべつ「わくわくおでかけナビゲーション！」をご覧ください。

財団では、お子様向けの教室等も開催しております。親子で参加できる「親子クリーンリバー＆ウォーキング」は釣り体験もでき、毎回とても好評です！！

【平成27年度　子どもたちにかかわる教室・事業】

- 小中学生書初め展（２月５日・６日・７日）
- ジュニアテニス教室（７月２８日～８月５日）　・キッズサッカー教室
- 初心者スノーボード教室（2月6日・13日・20日）　・初心者スケート教室（1月16日・17日）
- 親子クリーンリバー＆ウォーキング（９月２６日）

平成２６年度　各種実施事業の様子から


書初め展表彰式


ジュニアテニス教室


キッズサッカー教室


親子クリーンリバー＆ウォーキング

夏休み中に開催する教室の紹介

＊アニメ教室

日時　８月２日（日）午前９時３０分～１２時

場所　日本工学院北海道専門学校　　受講料　５００円

パソコンを使った楽しいアニメ教室です。親子で是非ご参加ください！！詳しくは「広報のぼりべつ」７月号をご覧ください。

昨年のアニメ教室の様子



鷲別小学校の土曜授業

～ 地域と連携した体験活動・土曜授業の推進 ～

学校の教育目標
- よい子
- つよい子
- かしこい子



公開研究授業

昨年の11月15日は、「公開研究授業」を兼ねて土曜授業を実施し、市内外からたくさんの先生方に参加していただくことができました。

算数科の習熟度別少人数授業等の公開と研究協議により、多くの研究成果と課題を明らかにすることができました。



保護者への授業公開や懇談会の実施だけでなく、学校運営協議会での地域の皆さんへの参加の呼びかけなども行い、「地域とともにある学校づくり」の具体的取組の一つとしても実施しています。



8月30日の土曜授業では「芸術鑑賞会」を開催しました。

今後も、土曜授業の充実につながる、創造的な取組を進めてまいります。

＜平成26年度の取組から＞

～教育委員会の動き～

年度当初の教育委員長あいさつ

平成27年度が始まり3週間がたちました。この度、教育委員会に野﨑参与、橋場次長、安部社会教育グループ総括主幹をお迎えすることができました。心より歓迎申し上げます。

昨年導入しましたコミュニティスクールや土曜授業につきましては、今年で2年目を迎え、さらなる成果が求められることと思います。また、今年度は、市長が招集する総合教育会議も設けられることもあり、昨年にもまして多忙な、ご苦労の多い一年になると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



富岸小運動会(6/6)

第1回教育委員会　4月23日(木)16:30～

議案第１号　教職員の懲戒処分にかかわる内申について
議案第２号　登別市スポーツ推薦委員の委嘱について

第2回教育委員会　5月28日(木)16:30～

議案第３号　登別市スポーツ推進委員の委嘱について
議案第４号　登別市社会教育委員の委嘱について
議案第５号　登別市立図書館協議会委員の任命について

＜情報提供・交流＞

1　平成27年度　登別市組織機構図(教育委員会)
2　平成27年度　教育委員会事務局職員名簿
3　平成27年度　登別市小中学校の児童数・学級数調書について
4　平成27年度　登別市小中学校主要行事予定
5　平成27年度　登別市小中学校「校長会」・「教頭会」の三役等、役員体制について
6　第40回　登別こいのぼりマラソンについて
7　地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴う事務について

＜情報提供・交流＞

1　「登別市文化振興基本計画」、「登別市スポーツ推進基本計画」のパブリックコメントの実施について　(「広報のぼりべつ」6月号掲載
6月1日から6月30日まで)
［意見］・子どもたちが芸術に触れる機会が継続してあってもいいのではないか

2　運動会の割り振りについて

教育相談電話(いじめ・不登校　等)　85－0085　(月～金)9:00～17:00